



小池志保子(教授)

1 メッセージ

居住環境学科では、人の暮らしを中心に考え、そこでの日々の行為から空間、そしてまちのことを考えます。これからの時代に必要な建築とはどのようなものなのでしょうか？

身の回りの発見から、まちの将来のことまで、さまざまな大きさのことを考慮してデザインすることが重要です。

研究室では、長屋のリノベーションや戸建て空き家の活用、古民家のDIYなど、地域の中でデザインすることを通して、居住空間の魅力と可能性を探っています。

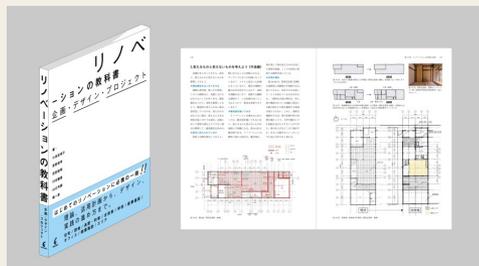
2 研究テーマ

居住空間の設計
建築ストックの活用

3 担当科目

住居計画学
基礎設計製図 2
設計製図 2 [木造意匠設計]
設計製図 3 B[共同住宅]

4 主な著書



『リノベーションの教科書: 企画・デザイン・プロジェクト』小池志保子, 宮部浩幸, 花田佳明, 川北健雄, 山之内誠, 森一彦, 学芸出版社, 2018

『図解ニッポン住宅建築家の空間を読む』尾上亮介, 竹内正明, 小池志保子, 学芸出版社, 2008年2月

[ぼむ企画/たかぎ江さんが書いてくれたレビューの一部]

これは建築家の頭の中を解説した貴重な図鑑です。一般に建築家の設計する家は変な形だと思われがちですが、そして実際へんな形のものも多いですが、『なぜあんな形なのか』をこの本は読み説いてくれます。



5 主な設計作品

豊崎長屋 (大阪近代長屋の再生プロジェクト) で 芦原義信賞、グッドデザイン賞サステナブルデザイン賞ほか受賞。

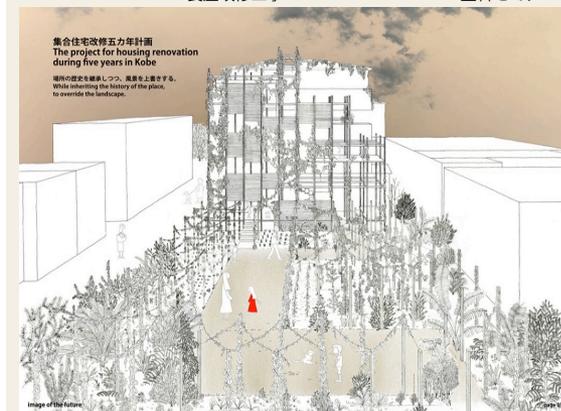
宗田家住居で大阪府建築コンクール大阪府知事賞ほか。

6 研究室活動



長屋改修工事

塗料セミナー



集合住宅改修五カ年計画
The project for housing renovation during five years in Kobe
建物の歴史を継ぎつつ、風土と向き合う。While inheriting the history of the place, to overcome the landscape.

集合住宅改修計画



泉北ニュータウンでの空き家活用



住之江区での町家活用